

# 桃核承気湯 A エキス細粒 三和生薬

桃核承気湯 A エキス細粒 三和生薬は、漢方処方「桃核承気湯」の水製エキスを服用しやすい細粒にしたものです。



## 使用上の注意



### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと  
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
  - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
  - (5) 高齢者。
  - (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
  - (7) 次の症状のある人。  
むくみ
  - (8) 次の診断を受けた人。  
高血圧、心臓病、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。  
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感 やこわばりに加えて、脱力感、筋肉 痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
下痢
4. 1ヵ月位（便秘に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
6. 本剤の服用により、予期しない出血があらわれた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

## 適応症

体力中等度以上で、のぼせて便秘しがちなものの次の諸症：  
月経不順、月経困難症、月経痛、月経時や産後の精神不安、腰痛、便秘、高血圧の随伴症状（頭痛、めまい、肩こり）、痔疾、打撲症

## 用法・用量

次の1回量を1日3回食前又は食間に服用すること。

年 令	1 回 量
大人（15才以上）	2.0 g
7才～14才	1.3 g
4才～6才	1.0 g
4才未満	服用しないこと

### 〈用法・用量に関連する注意〉

- \* (1) 添付のサジすりきり1杯が約2gです。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

## 成 分

本品1日量 …………… 6.0 g 中  
桃核承気湯エキス …………… 3.0 g

トウニン …………… 5.0 g	ダイオウ …………… 3.0 g
ケイヒ …………… 4.0 g	カンゾウ …………… 1.5 g
無水ボウショウ …… 1.0 g	
上記の生薬より抽出したエキス	

添加物として乳糖、トウモロコシデンプン、セルロース、部分アルファー化デンプン、ステアリン酸Ca、無水ケイ酸を含有する。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）

## ● お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

消費者くすり相談室 TEL 0570-095770  
10：00～17：00（土、日、祝日を除く）

本剤は、生薬を使用しておりますので、製品により多少色が異なることもございますが、効能・効果にはかわりございません。



三和生薬株式会社  
栃木県宇都宮市平出工業団地6-1